

「ITコーディネータ資格試験対策本」に対する正誤表

2022年5月9日現在

ページ 行	誤	正	備考
ページ11 14行目	「試験問題は、「PGL3.1」、「ITコーディネータ実践力ガイドライン Ver.2.1」にもとづき出題される。」と受験案内の出題範囲と項目に記される。	試験の対象分野は「IT経営推進プロセスガイドライン Ver.3.1」と「ITコーディネータ実践力体系「IT経営プロセスのスキル定義/知識項目(改訂)」ですと受験案内の出題範囲と項目に記される。	
ページ62 図表Ⅲ-0-2	経営戦略企画書のボックスの「(事業戦略)」	経営戦略企画書のボックスの「事業戦略」	
ページ62 図表Ⅲ-0-2	中期経営計画書(各組織)	中期経営計画書(全体計画、プロジェクト計画、組織計画)	
ページ79 図表Ⅲ-2-3 「業務プロセス(p2)図」 に追加			
ページ80 図表Ⅲ-2-4(1)	(1)改革課題の明確化の「②業務改革方針策定」の項の「 <u>新しいビジネスへの移行方針</u> 」	(1)改革課題の明確化の「②業務改革方針策定」の項の「 <u>新しいビジネス・ビジネスプロセスへの移行方針</u> 」	
ページ80 図表Ⅲ-2-4(1)	「業務改革企画書」 ・組織改革案と中期経営計画に対応した <u>年度別のスケジュール</u>	「業務改革企画書」 ・中期経営計画に基づき業務改革項目に対応した <u>概要スケジュール</u>	
ページ87 図表Ⅲ-3-3 「IT化プロジェクト」を追加			
ページ87 図表Ⅲ-3-3 「業務改革プロジェクト」をステップ(2)IT要因による業務プロセス改革の特定」へ移動			

注記: 受注時点で正誤表がすで反映しているものもあります。

「ITコーディネータ資格試験対策本」に対する正誤表

2022年5月9日現在

ページ 行	誤	正	備考
ページ88 図表Ⅲ-3-4(1)のメソロジー/リファレンス	・ベチマーク	・ベンチマーク	
ページ88 下から6行目	内部制約条件を考慮の上で、業務業務プロセスを...	内部制約条件を考慮の上で、業務プロセスを...	
ページ92 図表Ⅲ-3-4(3)の(6)IT戦略の達成度評価の②IT戦略達成度評価の最下段に追加		・IT戦略達成度評価報告書は持続的成長認識プロセスに引き継ぐ	
ページ97 図表Ⅲ-4-3			
ページ103 図表Ⅲ-4-8			
ページ103 図表Ⅲ-4-8 IT資源調達ステップを左側に追加する			
ページ108 図表Ⅲ-4-10	図表Ⅲ-4-9(2-3) IT導入ステップの進め方(導入-3)	図表Ⅲ-4-10(2-3) IT導入ステップの進め方(導入-3)	
ページ114 図表Ⅲ-4-14 (1)の①留意点	留意点: 業務改革プロジェクトチームとIT化プロジェクトチームは協力して行う。	留意点: 業務改革プロジェクトチームとITサービス提供部門は協力して行う。	
ページ129図表Ⅳ-1-5	原則欄「(2)経営改革プロジェクトにおけるリスク意識の原則」	原則欄「(2)経営変革プロジェクトにおけるリスク意識の原則」	

注記: 受注時点で正誤表がすで反映しているものもあります。

「ITコーディネータ資格試験対策本」に対する正誤表

2022年5月9日現在

ページ 行	誤	正	備考
ページ131 図表IV-2-1	経営改革プロセス(B1)	経営戦略プロセス(B1)	
ページ133 図表IV-2-3	IT利活用ボックスの 「サービスレベル目標」 「評価指標」 「実測値」	IT利活用ボックスの 「IT利活用目標(KGI)」 「IT利用指標(KPI)」 「実績値」	
ページ151 下から7行目	* 主要ステイクホルダーとプロセス関与度…	* 主要ステイクホルダーとプロセス関与度…	
ページ145 図表IV-3-4	<p>図表IV-3-4 コミュニケーションの4象限</p> <p>出典: IT経営推進プロセスガイドラインVer.3.1</p>	<p>図表IV-3-4 コミュニケーションの4象限</p> <p>出典: IT経営推進プロセスガイドラインVer.3.1</p>	
ページ151 下から7行目	* 主要ステイクホルダーとプロセス関与度…	* 主要ステイクホルダーとプロセス関与度…	

注記: 受注時点で正誤表がすで反映しているものもあります。

更新: 情報戦略モデル研究所 (ISM研)